

## 第6回くぬぎ山地区自然再生協議会見直し検討会 結果概要

- 1 日 時 平成21年8月19日（水） 19時00分～20時45分
- 2 場 所 所沢市役所 203会議室
- 3 出席者  
勅使河原彰氏、飯田芳男氏、三富地域再生研究所 鬼頭秀一氏、  
おおたかの森トラスト 足立圭子氏、佐藤昇氏、横山三枝子氏  
埼玉県、川越市、所沢市、狭山市、三芳町 計11名
- 3 検討結果（要旨）
  - ① 早期に、近郊緑地保全区域指定に関する地権者アンケートの結果を委員に報告すべきであり、協議会を9月12日（土）に開催する
  - ② 協議会では、案を示さずに今後の対応を議論する。ただし、議論の過程で委員から対応案を整理してほしい旨の意見も予想されるので、求めに応じて提示できるよう、事務局側で複数案のパターン毎に手続き等をまとめておく。
- 4 主な意見
  - ・ 近郊緑地保全区域指定に関する地権者アンケートの結果を委員に報告すべきであり、そのための協議会を早く開催することが重要。
  - ・ 再スタートするならば、これまでのような暫定の形ではなく、正式な協議会であるので会長事務代理はない。
  - ・ 地権者がある程度まとまって参加するかどうか判断の分かれ目ではないか。農家を含めて地域の人々が主体となって協議会を作っていかなければならない。
  - ・ 地権者が不在では前へ進めない。地権者が協議会に参加しないのであれば解散もあり得る。
  - ・ 地権者が退会した理由は大きい。その理由を考えるべき。一度、解散せざるを得ない。別手段でくぬぎ山の管理をしていき、地権者の関心が高まった時点で改めて協議会を設置してはどうか。